

ハイパーサーバサービス パスワード保護ディレクトリの設定

- ・会員専用ページなど、パスワードで保護されたページの設定方法についてご案内します。
- ・一部の限られた人のみにページを公開したい場合などに利用する機能です。この設定が行われたディレクトリ内ページは、管理者側で設定したユーザ名とパスワードを入力しなければ閲覧ができません。
- ・お手元に「FITWeb ハイパーサーバご利用開始のお知らせ」(以下「通知書」)をご用意ください。

■ パスワード保護ディレクトリを設定します

- ① ブラウザ(Internet Explorer など)を起動します。
通知書の「コントロールパネル情報」項目に記載されている「コントロールパネル URL」をブラウザのアドレス欄に入力します。

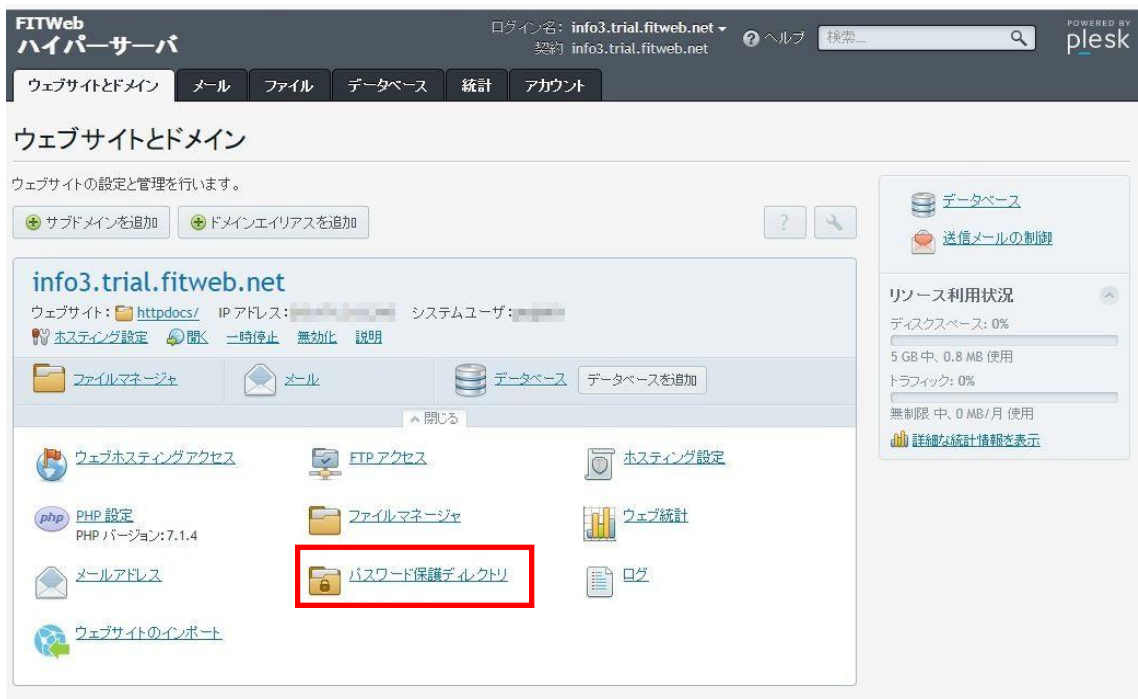


- ② ログイン画面が表示されます。
通知書の「コントロールパネル情報」項目に記載されている「ユーザ名」と「パスワード」を入力します。
「ログイン」ボタンをクリックします。

FITWeb ハイパーサーバ

ユーザ名	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>
インターフェース言語	デフォルト <input type="button" value="v"/>
パスワードを忘れた場合	<input type="button" value="ログイン"/>

- ③ ハイパーサーバサービスの諸設定を行う為の、「コントロールパネル」のメイン画面が表示されます。「ウェブサイトとドメイン」タブの「パスワード保護ディレクトリ」をクリックします。



- ④ 「保護ディレクトリを追加」をクリックします。



- ⑤ 新しい保護ディレクトリの作成画面が表示されます。
ディレクトリ名、保護エリアのタイトルを入力し、「OK」をクリックします。

例)

ディレクトリ名	/member
保護エリアのタイトル	member's only

- ⑥ リスト画面に戻ります。
次に保護ディレクトリにログインできるユーザを作成します。
作成したディレクトリ名をクリックします。

名前 ^	保護エリアのタイトル
/member	member's only
/plesk-stat	ドメイン統計

- ⑦ 「ユーザを追加」アイコンをクリックします。



- ⑧ ユーザ作成画面が表示されます。

「ユーザ名」「新しいパスワード」「パスワード確認」(同じパスワードを2回登録)を入力し、「OK」ボタンをクリックします。パスワードとして利用できるのは右の安全レベルが「強」以上となったもののみです。

- ⑨ ユーザが登録されます。

さらにユーザを追加する場合は、⑦⑧の操作を繰り返してください。

■ パスワード保護が正しく設定されているか確認します

ここではテスト用のページを新規作成して確認しておりますが、お客様で作成済みのページを FTP 転送していただき、確認することも可能です。

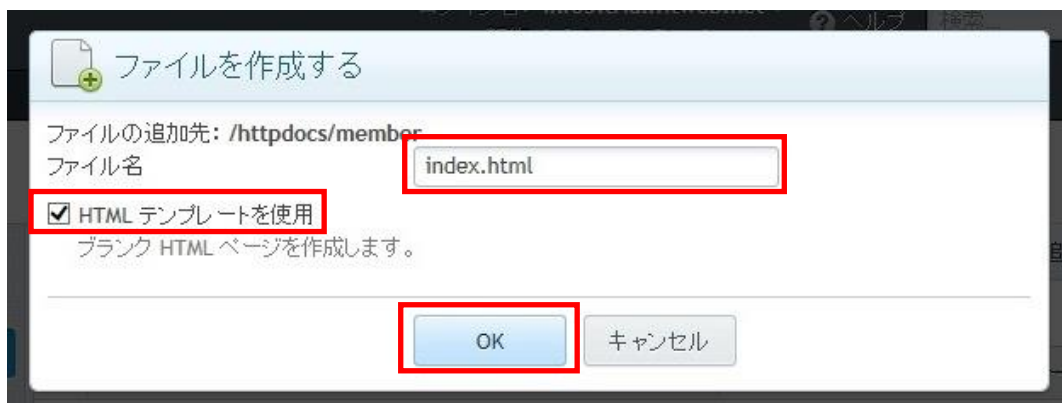
- ⑩ 指定した保護ディレクトリ内にテストページを作成します。
「ファイル」タブに切り替え、作成したディレクトリ名をクリックします。



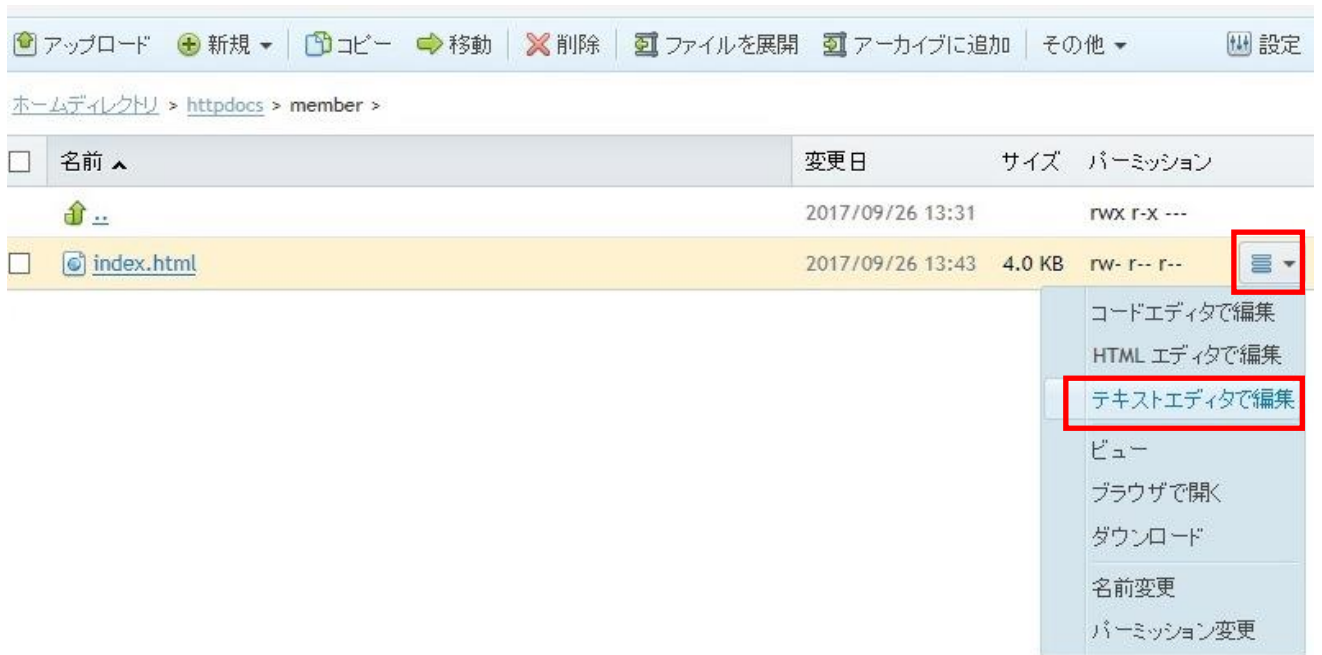
- ⑪ 「新規」ボタンをクリックし、「ファイルを作成」をクリックします。



- ⑫ 「ファイルを作成する」画面が表示されます。
ファイル名に「index.html」と入力し、「HTML テンプレートを使用」にチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックします。



⑬ 作成された「index.html」の右側にあるメニューボタンをクリックし、「テキストエディタで編集」をクリックします。



The screenshot shows a file manager interface with a toolbar at the top containing icons for 'アップロード', '新規', 'コピー', '移動', '削除', 'ファイルを展開', 'アーカイブに追加', 'その他', and '設定'. Below the toolbar, the breadcrumb path is 'ホームディレクトリ > httpdocs > member >'. A table lists files with columns for '名前', '変更日', 'サイズ', and 'パーミッション'. The file 'index.html' is highlighted in yellow. A context menu is open over 'index.html', with the option 'テキストエディタで編集' highlighted in red. Other menu options include 'コードエディタで編集', 'HTML エディタで編集', 'ビュー', 'ブラウザで開く', 'ダウンロード', '名前変更', and 'パーミッション変更'.

⑭ 編集画面が表示されます。

<body> と </body> の間に「test page」などの文字を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



The screenshot shows the file editor interface. At the top, there are tabs for 'ウェブサイトとドメイン', 'メール', 'ファイル', 'データベース', '統計', and 'アカウント'. Below the tabs, the text 'オリジナルファイルを次のエンコーディングで表示:' is followed by a dropdown menu set to 'UTF-8' and a '再読み込み' button. A warning message reads: '警告:ファイルの再読み込みによって、未保存の変更がすべて失われます。'. The main editing area contains the following HTML code, with the body content highlighted in red:

```
<html>
<head>
  <title>test</title>
</head>
<body>
test page
</body>
</html>
```

 At the bottom, there are settings for '次のエンコーディングで保存:' (set to UTF-8) and '改行タイプ:' (set to 'Unix スタイルに変換'). The bottom toolbar includes buttons for 'リセット', '名前を付けて保存', 'OK', '適用する', and 'キャンセル', with the 'OK' button highlighted in red.

- ⑮ ブラウザをもう 1 画面起動し、アドレス欄にパスワード保護を設定したディレクトリの URL を入力します。
[Windows セキュリティ]画面が表示されますので、作成したユーザ名とパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。



- ⑯ 作成したテストページが表示されることを確認します。
エラー画面となる場合は、パスワード保護ディレクトリの設定、ユーザの設定に誤りがある可能性がありますので、コントロールパネルにて設定内容を確認・修正してください。
テストページが表示されれば、設定は完了です。



■ パスワード保護を解除します

- ⑩ 「コントロールパネル」にログインし、「パスワード保護ディレクトリ」メニューのディレクトリ一覧から、保護を解除したいディレクトリ名の左側にチェックを入れた状態で、「保護を解除」をクリックします。

※規定で作成されている「plesk-stat」ディレクトリは、解除しないでください。

ウェブサイトとドメイン メール ファイル データベース 統計 アカウント

ウェブサイト info3.trial.fitweb.net の下の保護ディレクトリ

ツール

保護ディレクトリを追加

保護ディレクトリ

保護を解除

選択したディレクトリの保護を解除します。

検索 検索結果をリセット

保護ディレクトリ:全 2 件

<input type="checkbox"/>	名前 ^	保護エリアのタイトル
<input checked="" type="checkbox"/>	/member	member's only
<input type="checkbox"/>	/plesk-stat	ドメイン統計

保護ディレクトリ:全 2 件

- ⑪ 「解除の確認」画面が表示されます。
「確認して削除を実行」にチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックします。

※この作業では、ディレクトリ自体は削除されません。誰でも閲覧可能な状態になります。
ディレクトリ自体を削除する場合は、「ファイル」タブから削除する必要があります。

ウェブサイトとドメイン メール ファイル データベース 統計 アカウント

パスワード保護ディレクトリ >

解除の確認

削除

この処理によって、ディレクトリの保護が解除されます。インターネットユーザがそのディレクトリに自由にアクセスできるようになります。

- /member

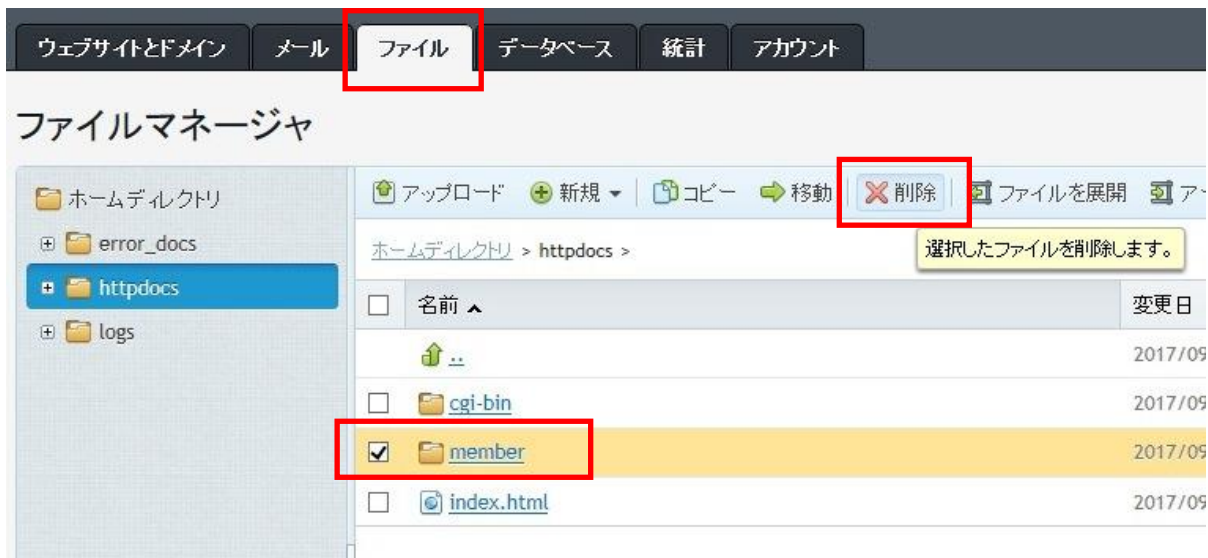
確認して削除を実行

OK キャンセル

■ ディレクトリの削除方法

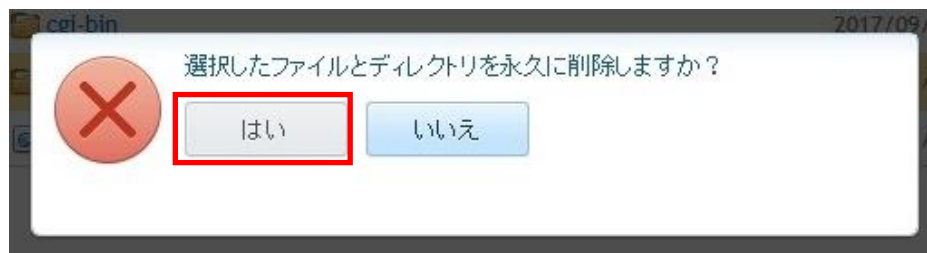
⑱ 「ファイル」タブに切り替えます。

削除したいディレクトリの左側のチェックボックスにチェックを入れた状態で、「削除」ボタンをクリックします。



㉑ 確認画面が表示されますので、「はい」ボタンをクリックします。

ディレクトリ内にあるファイルも合わせて削除されます。削除されたファイルは復旧することができませんので、削除前に今一度ご確認ください。



21 「選択したファイルとディレクトリが削除されました」のメッセージが表示されます。

ファイル一覧から該当のディレクトリが削除されていることをご確認ください。

